

令和6年度 全国高等学校総合体育大会水泳競技大会（競泳） 第92回 日本高等学校選手権水泳競技大会 監督者会議資料

1 競技について

- (1) 本競技会は、2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 200mまでの種目は予選とB決勝・決勝を行う。それ以外の種目は、予選と決勝を行う。
- (3) 競技は、予選10レーン、B決勝・決勝8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
- (4) バックストロークレッジを使用しない場合は、折返監察員に申し出ること。
- (5) 決勝は、予選の結果上位8名が出場できる。ただし棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (6) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
- (7) B決勝は、予選の結果、決勝進出者8名を除き上位8名が出場できる。なお、棄権者または決勝への繰り上げ出場者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (8) 決勝進出・B決勝進出において、同記録で予定人員を超えた場合、スイムオフを行う。4×100mフリーリレー、4×100mメドレーリレーのスイムオフは、予選と同メンバー・同オーダーとする。ただし、女子800m自由形・男子1500m自由形および4×200mフリーリレーについては、抽選で優先順位を決定する。
- (9) 補欠が同記録で複数いる場合、抽選を行う。200mまでの種目は補欠3名、400m以上の種目は補欠2名(チーム)とする。
- (10) 招集は競技開始10分前から行う。本人確認のため、招集所にはADカードを持参すること。招集所で水着の確認を行う。
- (11) 予選を棄権する場合は、所定の棄権届出用紙に記入し、当日予選競技開始20分前までにリゾリユーションデスクに届け出ること。B決勝・決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内にリゾリユーションデスクに届け出ること(原則として該当都道府県の委員長が付き添うこと)。
- (12) 800m・1500m自由形における周回通知は、水中ラップカウンターを使用し、コールは行わない。
- (13) 公式計時SEIKOによる計時バックアップは、水中バックアップシステムを使用する。
- (14) 競技成立後、折返監察員の指示によりプール横から退水すること。決勝の優勝者は自レーンから退水し、フラッシュインタビューを受けること。
- (15) 選手紹介は、予選・B決勝は各レーンで紹介。決勝は入場ゲートで紹介する。
- (16) リレーオーダーは下記の時間までにリゾリユーションデスクに提出すること。一度提出されたりレーオーダーは変更できない。(競技規則第10条14)

1日目・8月17日(土)		3日目・8月19日(月)		4日目・8月20日(火)	
予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技	予選競技	決勝競技
9:55	15:30	9:10	14:30	9:10	14:00

- (17) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2 全体スケジュール

開会式 8月17日(土) 9:30～ 閉会式 8月20日(火) 15:45～(予定)

期日	事項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
8月16日(金)	公式練習日	9:50	公式練習日(10:00~17:00)				17:00
8月17日(土)	1日目	7:20	10:15	13:30	15:00	17:35	18:30
8月18日(日)	2日目	7:20	9:30	13:35	15:00	17:10	18:30
8月19日(月)	3日目	7:20	9:30	12:55	14:15	17:45	18:30
8月20日(火)	4日目	7:20	9:30	12:05	13:30	15:30	17:00

3 プールの使用について

(1) メインプール

- ① 水深は3 m、水温は27.5°Cに設定する。
- ② 練習は競技開始15分前までとするが、大会1日目は開会式の準備のため9：10までとする。
- ③ 昼休みの練習は当日のB決勝・決勝の出場者のみとする。
- ④ 0・9レーンはダッシュレーン、1レーンはペースレーンとする。
- ⑤ 0レーンのスタートは、折り返し側から、9レーンはスタート側からの一方通行とする。
- ⑥ 男女別のレーン分けをする。
- ⑦ メインプールへのパドル・コード類の持ち込みは禁止する。
- ⑧ 公式スタート練習は公式練習・大会当日とも行わない。

(2) サブプール(25m×8レーン)

- ① 水深は1.4m～1.6m、水温は27.5°Cに設定する。
- ② ダッシュレーンは設けない。8レーンはペースレーンとする。
- ③ 男女別のレーン分けをする。
- ④ コード類の使用を禁止とする。

(3) ダイビングプール (25m×8レーン)

- ① 水深5.0m、水温27.5°Cに設定とする。
- ② ダッシュレーン・ペースレーンは設けない。
- ③ 飛び込みは禁止する。
- ④ 8レーンをコード類使用可レーンとする。
- ⑤ 男女別のレーン分けをする。

※練習の際のプール割りについては、連絡事項を確認すること。

4 表彰について

- (1) 各種目上位3名については、優勝者のフラッシュインタビュー後に、撮影場所にて写真撮影を行う。
- (2) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し、表彰する。4位から8位に賞状を授与する。
- (3) 賞状の引き渡しは、インフォメーションデスクで行う。

5 水泳場の使用について

- (1) ADカードを持っている者以外は、会場内には入館できない。
- (2) 本会場内は、土足禁止エリアがあるため、上履きに履き替えること。また、下足は各自で管理すること。
- (3) 競技中は会場図の選手動線に従うこと。
- (4) サブプール・ダイビングプールについては、水中練習と荷物置き場の使用のみとし、待機および食事場所とすることはできない。
- (5) 館内にいるときは、ADカードを常時首から下げて着用すること。また入退館に際しては、ADカードを提示し、係員の指示に従うこと。なお、紛失の際は、引率責任者・監督が各都道府県の委員長に相談すること。
- (6) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (7) 招集所には、招集を受ける選手以外は立ち入ることはできない。
- (8) 更衣は、指定された更衣室を使用すること。但し、ロッカーは使用できない。更衣室内を控え場所としたり、飲食をしたりすることはできない。置き荷物は、忘れ物として扱う。また競技会終了後、残った忘れ物は処分する。
- (9) 更衣室での撮影行為を禁止する。
- (10) 盗難、置き引きには十分注意を払い、貴重品は各自・各学校で責任をもって管理すること。
- (11) 会場内のコンセントの使用を禁止する。
- (12) ゴミは全て持ち帰ること。
- (13) 割り当てられた以外の座席に着席しないこと。
- (14) 各学校の選手控え以外の場所取りは禁止とする。

6 注意事項

- (1) 全ての競技者は競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (2) サブプールにモニターを設置する。
- (3) 持ち物、貴重品については各選手、各学校の責任において管理すること。
- (4) 記録証については、会場では発行しない。記録証の印字については、日本水泳連盟ホームページ内の日本高等学校選手権水泳競技大会のページおよび、令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会公式ホームページにテンプレートを掲載する。
- (5) NHK、Eテレのテレビ放映予定

8月17日(土)	【BS】 24:10～(25:35) ※録画 17日深夜、18日午前0時10分～
8月18日(日)	【BS】 23:35～(24:40) ※録画 18日深夜、午後11時35分～
8月19日(月)	【BS】 14:48～(16:59) ※生放送
8月20日(火)	【BS】 15:25～(16:59) ※録画

- (6) 競技結果を、以下の公式サイトにて確認することができる。

SEIKO 競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)

日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<https://sp.j-swim.jp/>)